



「最後の 一歩」

あたたかく
たくましく
おおらかに

「最後の一步というのが実はそれまでの千万歩より幾層倍むづかしいという場合が 何事によらずしばしばある」

この言葉は、物理学者であり随筆家である寺田寅彦の言葉です。寺田寅彦という人物は、東京大学で地震研究や航空研究をしていた人で、みなさんもよく知っている、天災は忘れた頃にやってくるという言葉を残した人でもあります。

何かを始めようとするとき、その最初の一步を踏み出すのは、勇気が必要だったり、不安があったりと、なかなか踏み出せないことがあります。0歩から1歩までの道のりは、2歩から100歩までの道のりよりも厳しいという言葉もあるように、始めることにはエネルギーが必要なことが多いです。でも、一旦始めてしまえばたいしたことなかったのになというものは、みなさんでもしばしばあることではないでしょうか。

では、この最後の一步というのはどうでしょう。これは、いったん始めたことをやり切るということも、難しいということです。自分がやり始めたことをやり切る。中途半端に終わらせずに、やり切ることは、この物理学者であり随筆家であった寺田寅彦でも困難だと思っていたのです。

みなさんも、せっかく始めたのにちょっと難しくなったから、ちょっと思い通りにいかないから、どうせやったって勝てないし、今の自分じゃ頑張ったって無理だし、と言って投げ出しているものはありませんか。

確かに、続けることも努力が必要です。時には困難なこともあるでしょう。諦めたくなる時ききつとあると思います。しかし、そこを踏ん張ってこらえて乗り越えて、最後の一步を踏みしめた時には、きっと今までと違った自分になれると思います。そして、自分にだってやれるんだ、自分のものにできた、という感覚が次もやってやろうという向上心につながっていくのだと思います。だから、どんな世界でも、どんな分野でも、そうやって最後の一步を踏んだ人が成功しているのではないのでしょうか。

みなさんも今頑張っていること、せっかく始めたことを途中で投げ出したり、諦めたりせずに最後まで頑張って、その一步を踏んでほしいと思います。

3年生は最後の追い込みです。自分を叱咤激励しながら最後の一步に向かいましょう。2年生、1年生は部活や勉強に、今が一番時間を取れる時期です。もう一度、初心に戻って頑張りましょう。

10月15日（月）からは完全冬服です。ブレザーの着用を忘れないようにしてください。身だしなみ指導もありますので、きちんと整えてきましょう。また、最近 SNS 等で個人情報や安易に流出させたり、利用の仕方を誤ってしまっている人がいます。SNSは正しく利用すれば大変便利なものですが、使い方を誤ると自分や他人を傷つける道具にもなります。SNSに投稿されたものは消すことはできません。利用の仕方には十分注意をしてください。